

辰野町議会 12 月定例会一般質問通告書一覧表

令和 7 年 12 月 8 日・9 日

質問順位	議席番号	氏名	ページ	時間（目安）	
1	1	樋口 博美	1	12 月 8 日	9：30～10：20
2	7	栗林 俊彦	2		10：20～11：10
3	6	松澤 千代子	3		11：25～12：15
4	10	本田 光陽	4		13：15～14：05
5	8	高木 智香	5		14：05～14：55
6	4	吉澤 光雄	6		15：10～16：00
7	3	牛丸 圭也	7		16：00～16：50
8	11	向山 光	8	12 月 9 日	9：30～10：20
9	2	林 政美	9		10：20～11：10
10	12	小林 テル子	10		11：25～12：15
11	9	小澤 睦美	11		13：15～14：05
12	13	津谷 彰	12		14：05～14：55
13	5	古村 幹夫	13		15：10～16：00

※質問時間は 1 人 50 分以内です。

※時間は目安です。当日の状況により前後いたしますのでご了承ください。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 1 番

※ 提出順位 2 番

27 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 1 番

質問通告者氏名 樋口博美 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 辰野町の公共交通について	(1) おのりーな、川島線バス、デマンドタクシーの利用状況と今後の見通し (2) アンケートの状況は ①人口、世帯数に対して回答数と内容は ②交通弱者の意見収集は出来たのか (3) ゼロカーボンへの取組み ①職員、議員のノーマイカーデー実施は (4) 町長 3 期目に際し考え方は ①免許返納後の移動手段は ②交通弱者、通学の移動手段は ③新しい公共交通の検討は ④住み続けたい町、住み続けられる町の移動手段をどう考えるか	町長
2. 指定管理事業について	(1) 町の指定管理料の現状は (2) たつのパークホテルについて ①経営状況と今後は (3) かやぶきの館について ①経営状況は ②公約にある 温泉掘削と町長が描く姿は (4) アラパの状況と今後は (5) 公共施設を減らす考えは	町長 教育長 町長
3. 公約にあるスマートインターについて	(1) 費用対効果について ①どこを想定しているのか ②費用対効果を町長はどう考えるか	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 2 番

※ 提出順位 8 番

28 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 7 番

質問通告者氏名 栗林 俊彦 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1 少子化対策の取り組みについて	(1) 長野県「若者・子育て世代応援プロジェクト」の実施状況と今後の計画は (2) 保育園、幼稚園、小学校、中学校の給食費無償化に向けた段階的支援策として給食費保護者負担軽減事業の拡充、給食費無償化実現に向けた課題は (3) 3歳未満児（0歳～2歳）保育料の軽減措置・無償化に向けた取り組みは	町長・教育長
2 公共施設・公共空間の活用について	(1) 世代間交流施設等を中高生世代の居場所として積極的に活用できないか (2) 辰野駅 2 階に「子育て支援センター」を移転し、信州フューチャーセンター等と連携（総合的な利活用）により辰野駅周辺を活性化できないか	町長・教育長
3 GIGA スクール構想と ICT 教育について	(1) 辰野町 GIGA スクール構想の成果と NEXT GIGA に向けた計画は (2) 端末の利活用頻度と学習速度・学習到達度の評価、指導等に関する課題は (3) 生成 AI を活用した教育、プログラミング学習（Scratch 等）の目的と効果は	教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 3 番

※ 提出順位 10 番

28 日 10 時 00 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 6 番

質問通告者氏名 松澤千代子 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 企業誘致について	(1) 町長が積極的に進める企業誘致とは。 (2) どのように進めていくのか。 (3) 働く世代に宅地の提供を。	町長
2. 庁舎ベビールームの利用について	(1) ベビールーム設置の広報は充分か。 (2) 授乳期のママの搾乳にも使えるように	町長
3. 通学路脇の擁壁のチェックを。	(1) 通学路脇の石垣や擁壁のチェックをしてほしいが。	町長・教育長
4. 国内短期留学の受け入れについて	(1) 地の利を生かして短期留学を進めるつもりはないか。 (2) 移住定住促進に向けて、短期留学中の居住先を支援しては。	町長・教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 4 番

※ 提出順位 7 番

28 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 10 番

質問通告者氏名 本田光陽 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の 相手
1 空き家利活用や商店街の更なる活性化について	①空き家バンクの不正購入に関する今後の対応 ②不正売買に関しての風評被害や不安の声があるがその対応は ③町長公約にある空き店舗を活用した商店街活性化への具体的なスケジュールや実施計画は ④『〇（まる）と編集社』との連携について公約の協力体制の強化という言葉の定義は ⑤下辰野商店街における新規事業者と既存事業者や近隣住民との関係性について町の所見と今後の方針は	町長
2 公民連携の推進について	①業務委託や指定管理ではなく公民連携にするメリットと狙いは ②公民連携を行う上での企業の選定基準は ③公民連携を進める中で事業を共に実施する企業と地域との関わりにおいて期待することは ④大型ハード事業の実現可能性と優先順位について ⑤企業側が事業撤退した場合のリスク管理や、長期的なまちづくりへの考え方は ⑥公民連携推進室の設置など専門部署や人材の設置は	町長
3 教育環境を基盤とした子育て世代の移住・定住促進について	①学校の規模適正化と子育て世代が住みたいと思える地域の魅力作りを両立させる方策は ②外国人留学生の地域就職を町の人口減少対策として位置づける可能性はあるか	町長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 5 番

※ 提出順位 11 番

28 日 10 時 17 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 8 番

質問通告者氏名 高木智香 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1、支援が必要な子へのサポート体制の強化について	(1) 支援が必要な子へのサポート体制についての町長の考えは (2) サポート体制の整備を検討する段階から民間事業所等を入れて、様々な意見を取り入れながら検討する考えは	町長 町長
2、小学校と中学校の卒業祝金について	(1) 卒業祝金を設ける考えは	町長、 教育長
3、中学生の通学費補助について	(1) 通学に電車を利用する中学生の定期代を全額補助する考えは	町長、 教育長
4、ぴっかりハウスの運営状況について	(1) 令和7年6月からの利用状況と利用登録者数は (2) 見えてきた課題とその対応策は	町長 町長
5、給水スタンドの設置について	(1) 役場や町民会館、町民体育館などに給水スタンドを設置する考えは	町長 教育長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 6 番

※ 提出順位 12 番

28 日 11 時 14 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 4 番

質問通告者氏名 吉澤 光雄 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1、3 期目の町政運営について	(1) 町民の声を聞き、語り合う場を増やす考えは (2) 情報共有のため、3 ヶ年実施計画を公表する考えは	町 長
2、日帰り入浴施設の活用について	(1) 日帰り入浴施設の損益分岐点利用者数と、利用者の目標人数は (2) 町民の利用を増やす方策、入浴割引券の発行は	町 長
3、国民健康保険税の値上げ抑制について	(1) 値上げ案の内容と影響、1 人平均値上げ額は (2) 国保税見直しの今後の予定、見通しは (3) 値上げを抑える効果がある国保基金積み増しの為に一般会計からの繰入は	町 長
4、公共工事発注体制の改善について	(1) 高額工事は、設計業者による設計監理を原則とすべきでは (2) 建築士等の有資格職員の確保は (3) 町内業者の育成と仕事の発注、大型工事で地元企業との JV を推進する考えは	町 長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 7 番

※ 提出順位 4 番

27 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 3 番

質問通告者氏名 牛丸 圭也 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 町長選挙での発言について	(1) 両小野バイパスについての発言の内容は (2) 両小野学園についての発言の内容は	町長
2. 小中学生へのクマ鈴配布について	(1) 町内中学生の一部にクマ鈴が配布されなかったのは何故か	教育長
3. 空き家・移住政策について	(1) 戸建ての賃貸にニーズがあるようだが対応は ① 戸建ての空き家を整備し賃貸物件として貸し出すための施策の検討は ② 上記物件を気に入った入居者に売却しては (2) 大企業ではなく空き家で展開できるような中小企業を誘致しては (3) 小野町屋敷住宅分譲地の造成終了から 2 年が経過している 売れないが対応は ① 価格は妥当か ② 造成地に至る狭い道路の整備は ③ 一部を「むらとしょ」と共通の駐車場としてどうか	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 8 番

※ 提出順位 13 番

28 日 11 時 29 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 1 1 番

質問通告者氏名 向 山 光 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 辰野町の付加価値について	(1) 辰野町にとっての付加価値について (2) 付加価値を高めることについて、どのように進めるのか (3) 付加価値を高めることについての費用対効果の考え方について	町長
2. 付加価値についてのもう一つのアプローチについて	(1) 暮らしやすさ、生きやすさの視点からの付加価値について (2) 共生社会の構築、多様性と多文化共生について ①選択的夫婦別姓に関するパートナーシップ制度との連携について……改めて、なぜ、国で対応すべきことなのか ② 日本語教育の推進について (3) 少子化対策・人口減対策としての女性の働き方へのアプローチについて	町長及び教育長
3. 平和行政の推進について	(1) 終戦 80 周年に際して取り組まれた企画に関する評価について (2) 今年度以降の取り組みについて	町長及び教育長
4. 森林の持つ価値・意義と機能を強化することについて	(1) 森林の持つ価値・存在意義の確認について (2) 森ビジョンと森林整備に関する基本的考え方について、今後の進め方について (3) 松くい虫対策の方向性について 松くい虫対策の基本的考え方と町の対応	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 9 番

※ 提出順位 3 番

27 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 2 番

質問通告者氏名 林 政美 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の 相手
1. 第 6 次総合計画後期基本計画の進捗状況と町長公約について	(1) 辰野町第 6 次総合計画後期基本計画の進捗状況は。 ①後期基本計画の基本構想審議委員会等策定体制と取り組みの現状はどうなっているか進捗状況の報告を。 ②後期基本計画に於いて特に力を入れる重点施策はなにか。 ③基本計画の見直しのタイミングで地域計画も見直すと言われてはいるが現状は。 (2) 基本計画に基づき町長公約がされたと理解しているが実現の見通しは。 ①道の駅、川島での天然温泉の掘削、若者や子育て世代の居場所、スマートインターチェンジなど新たな整備に取り組むとしているが具体的な進め方は。 ・趣旨目的そして目標、年次計画は。 ・調査研究チームの立上げ状況は。 ②財政改善と資金確保をどうするのか。	町 長
2. 春日街道沿線の道路整備と農振除外について	(1) タウンミーティングから要望意見としての農振除外について。 (2) 第 6 次総合計画後期計画からの土地利用計画による農振除外の考えは。 (3) 農地の地域計画との整合性は。	町 長
3. 通水確保と上水道事業について	(1) 通水確保の現状は。 (2) 上水道統合後の管理状況と課題そして将来の上水道事業の在り方は。 (3) 川島の水源一本化の考えは。 (4) 水道料金の値上げによる住民の反応は。	町 長
4. 辰野町農業振興ビジョンについて	(1) 見直し中の辰野町農業振興ビジョンの策定状況は。 ①いつまでに見直し策定するのか。 ②重点事項はなにか。 (2) 特に有機農業生産拡大の見通しは。 (3) 有機種子生産拡大計画の進捗状況は。	町 長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 10 番

※ 提出順位 9 番

28 日 9 時 02 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 12 番

質問通告者氏名 小林テル子 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 件	質問の相手
1. 町長公約であげた構想をどのように進めるのか。	(1) 3 期目スタートに当たり、公約実現に向けて、付加価値を創出する事業の提案と町長からの言葉があったが、持続可能な辰野町の将来展望とはどのような町と考えているのか。 (2) 立地適正化計画の役割はどういったものか。また、辰野町にとっての可能性は (3) 今年度から始めている計画策定準備の状況は。 (4) 立地適正化計画の実施計画策定が令和 8 年度から始まるようだが、全体の課で横断的に進めるための準備体制は検討されているのか。 (5) 立地適正化計画を確実に推進するために、新たな担当部署の設置の考えは。	町長
2. 町図書館のあり方の検討を	(1) 現在の公共図書館のあり方、町図書館のあり方、使命についての見解は。 (2) 町図書館の利用・活用状況は。来館者数から見て。 (3) 町図書館を今以上に町民が入りやすい施設にしていこう考えは。 (4) 辰野町の未来を創るこども・若者のために、図書館の「ふれあいルーム」を学習スペースとして開放する考えは。	教育長
3. こども家庭センターが掲げる施策の実施状況は	(1) 今年度からスタートしたこども家庭センターの事業、病児病後児保育、こども誰でも通園制度、子育て世帯訪問支援事業、それぞれの利用状況は。 (2) 少子化対策としての重要施策として周知の検討や制度の見直しは。	町長
4. 松くい虫被害が拡大している状況について	(1) 松くい虫被害指定市町村の指定を受けることになるようだが、松枯損木の伐採は進んでいるのか、また、これからの方針の説明が必要ではないか。	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。

項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 11 番

※ 提出順位 5 番

28 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 9 番

質問通告者氏名 小澤 睦美 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 「空き家バンク制度」 における不正事案につ いて	(1) なぜ発生から約 1 年間不正が発覚しなかつたのかの原因究明は行なわれたか (2) 再発防止策としての今後の対応について (3) 役場職員に対する公務員としてのコンプライアンス研修は考えているか	町長
2. 町長 3 期目の公約につ いて	(1) 職員の意識改善について (2) 川島での天然温泉掘削について (3) ハイウェイオアシスを荒神山に設置について (4) 台湾・埔里との国際姉妹都市締結について	町長
3. 人口減少対策について	(1) 農振除外の見直しについて	町長
4. かやぶきの館について	(1) 利用状況について (2) 指定管理者制度における町の役割について	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。

質 問 通 告 書

※ 質問順位 12 番

※ 提出順位 1 番

27 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 28 日

議席番号 13 番

質問通告者氏名 津谷 彰 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の 相手
1. 職員等への倫理教育 推進の強化について	(1)町として、倫理教育を体系化し、全職員が定期的に 受講する仕組みの整備が必要と考えるが、職員倫理 体系的強化の仕組みをどのように整備するのか。 (2)不正行為を未然に防ぐ体制づくり、チェック機能の 強化など、内部通報制度や監査体制の実効性を高める 具体的な取り組みは。	町長
2. 若者の居場所づくり について	(1)町長の公約にある、若者の居場所づくりのビジョン と、ユースセンター設置を含む恒常的な居場所の整 備方針と、実現に向けた取り組みは。 (2)ユースセンター設置に向けて、高校生や若者のみで 構成される、子ども建設委員会の設立を求めるが。	町長
3. 過労死防止の取り組 み推進について	(1)職員の長時間労働、精神的不調、自死リスク等の実 態をどのように把握し、課題としての認識は。 (2)ハラスメントが過労死や自死の要因となることを 踏まえた防止方針、相談窓口、外部専門機関との連 携、研修体制など、現状と今後の強化方針は。 (3)ストレスや職場環境の改善に向け、職員メンタルヘ ルス支援の充実、また中小企業における労務管理改 善・パワハラ防止・業務効率化の支援は。 (4)町民向けの自死予防・パワハラ防止に関する啓発活 動、並びに相談支援体制の強化は。	町長
4. 民生委員の成り手不 足解消に向けた周辺制 度の整備について	(1)民生委員を支える「周辺制度」(協力員制度・ICT 導入・活動支援)の整備について、辰野町として検 討の余地は無いか。 (2)成り手不足の改善に向け、複数担当制・協力員制度 の創設など、民生委員の負担軽減策を町として具体 的に導入できないか。 (3)若者・企業・地域住民を巻き込んだ「地域ぐるみの 民生委員支援体制」づくりについて、町の考え方と 取り組み方針は。	町長

質 問 通 告 書

※ 質問順位 13 番

※ 提出順位 6 番

28 日 8 時 30 分

次の件について、会議規則第 59 条第 2 項の規定により一般質問の通告をします。

令和 7 年 11 月 27 日

議席番号 5 番

質問通告者氏名 古村 幹夫 印

辰野町議会議長 舟橋 秀仁 様

記

件 名	要 旨	質問の相手
1. 公民連携に関して	(1) 衰退地域を劇的に変えている有力企業との連携協定を推進することであるが、具体的にどのような企業に働きかけているか、または働きかける予定か。	町長
2. 道路対策に関して	(1) スマート IC はどこを目的地として(またはどこからを想定して)検討するのか。 (2) 利用を促進するための周辺施設整備の必要があると考えるがいかがか。 (3) 開設後にどのような効果が町にもたらされると考えるか。	町長
3. 環境・景観対策に関して	(1) 辰野町森ビジョン」の推進について町長は、辰野町の森林を「基礎的・基本的インフラ」として認識されているか。 (2) 町として、森林の「存在的価値」をどのように評価し、町政の基軸として据えていく考えか。	町長
4. 教育・子育て支援に関して	(1) 辰野高校との包括連携協定締結にどのような成果を期待しているか。 (2) 高校内に支援連携室を設置し、町民と生徒が交流をできる場を設けられないか。	町長
5. 防災対策に関して	(1) 災害支援チーム「TTT」と「防災重機準備室」との連携強化について、具体的にどのような連携ができると考えるか。 (2) 内閣府の「避難生活支援・防災人材育成エコシステム」に基づいた「避難生活支援リーダー/サポーター」を養成していく考えはないか。	町長

注) 1. 質問の要旨は、具体的に記載してください。

2. 質問の相手は、町長、行政委員会の長又は監査委員とする。
項目は 1・(1)・①の順で整理いただければと思います。